＜ご参考＞

2004 年 11 月 25 日

博報堂生活総合研究所、中国で第１回「生活定点」調査を実施
今後、４都市・計４０００名を毎年継続調査

博報堂生活総合研究所では、このたび、中国の４都市・4000 名を対象とした「中国生活定点」調査を行い、データベースとして１１月よりオープンさせ、今後も毎年調査していくことになりましたので、お知らせ致します。

この「中国生活定点」調査は、本年５～６月に北京、上海、広州、成都の４都市それぞれ 1,000 名の 20～59 才男女に、行ったものです。これは、日本で 1986 年から実施してきた「生活定点」調査約 900 問の中から、中国でも質問できる項目約 700 問について、質問順を変えずに中国生活者に問い掛けたものです。「中国生活定点」調査は、今後毎年、中国にて同質問で実施される予定です。

「生活定点」とは、消費だけではなく、衣食住、遊び、健康、学習などさまざまな生活シーンについての生活者の意識と行動について尋ねる調査で、同じ質問を毎年（日本では隔年）、同じ条件の生活者に対して問いかけており、時系列変化を見ることが出来ます。また、日本と同じ設問を設定しているので、日本と中国との違いを比較することも可能です。

本調査の結果は本年１１月より、博報堂社内でデータベースとしてオープンされ、得意先企業へのサービスとして提供されます。また、本年９月に上海に開設された当社の中国駐在員事務所を通じ、現地でも情報提供を開始致します。

博報堂生活総合研究所では、1981 年～1984 年までは「生活感情度調査」、1986 年以降は「生活定点調査」として、1981 年の設立以来、生活者の動向を捉えるための定点調査を継続して行ってまいりました。現在、生活についての考え方や行動について、約 900 の共通質問を関東関西合計 3105 名の生活者に隔年ごとに実施しています。これは、当研究所の生活者研究の基礎データとして活用されており、経年にわたっての生活者の動向を適切に捉えることの出きる膨大なデータとなっております。

博報堂ではすでに、研究開発局にて「グローバルＨＡＢＩＴ」「パワー生活者調査」を中国において実施し、「消費・ブランド」関連のデータベースを完成させております。博報堂生活総合研究所では、今後ますます重要視される中国について単に「消費者」としてだけでなく、日本と同様に「生活者」として研究を続け、広告やマーケティングのあり方についての提言を行い、お得意先および社会へのいっそうの情報提供を行っていく予定です。

なお、博報堂生活総合研究所では、現在、データ分析を行っており、本調査結果の一部を後日公表致します。

「　博報堂生活総合研究所　中国生活定点調査」の概要

名　称　：博報堂生活総合研究所　中国生活定点調査 2004
調査時期：２００４年５月～６月
調査都市：北京、上海、広州、成都　の４都市
調査数　：上記４都市　各1,000 名、合計 4,000 名
調査対象：上記都市にそれぞれ 5 年以上在住の 20-59 才男女、年収１５００元以上（成都のみ年収 1,000 元以上）
調査方法：訪問面接法

（参考）

◆「博報堂生活定点 2004」概要

調査時期：２００４年５月
調査都市：首都４０ｋｍ圏、阪神３０ｋｍ圏
調査数　：合計３１０５名
調査対象：20-69 才男女
調査方法：訪問留置自記入法

◆博報堂 Global ＨＡＢＩＴ 2003　調査概要

調査都市：中国（上海/北京/広州/大連/瀋陽/武漢/成都/福州）･香港・台湾（台北）・タイ（バンコク）･韓国（ソウル）・シンガポール・マレーシア（クアラルンプール）・フィリピン（メトロマニラ）・インドネシア（ジャカルタ）・ベトナム（ホーチミンシティ）・インド(デリー/ムンバイ）・米国（ニューヨーク）・イギリス（ロンドン）・フランス（パリ）・ドイツ（フランクフルト）・日本（東京/大阪）
調査対象：15～54才の男女各都市500～800名、日本は東京・大阪合わせて5,000名合計20,634名
なお、中国では上海・北京・広州は世帯月収2500元以上、大連・瀋陽・武漢・成都・福州は世帯月収2000元以上を対象
調査方法：訪問面接(アジア）、訪問面接・留置（欧州）、郵送（米国）、訪問面接・郵送（日本）
調査内容：消費に関する意識および具体的なブランドごとの知名・理解・利用実態

◆博報堂「中国パワー生活者」調査　調査概要

調査都市：北京・上海・広州
調査対象者：２５～３９歳　男女　ビジネスパーソン　世帯月収６０００元以上　大専卒以上
サンプル数：６００名（各都市２００名：男女１００名ずつ）
調査時期：上海・北京　２００３年１０月　広州　２００４年２月
調査方法：訪問面接
調査内容：消費に関する意識・消費実態およびライフスタイルなど

以上

本件に関するお問い合わせ

㈱博報堂　広報室　　宮川・泉谷
TEL　03-5446-6161
FAX　03-5446-6166